

子ども・若者育成支援に関するアンケート調査

～ご協力をお願い～

この調査は、令和6年度に、泉大津市が「子ども・若者育成支援」に関する計画を作るために、16歳から24歳までの若者に、生活の状況や悩みなどについて、おうかがいするものです。

回答は無記名であり、個人が特定されることはありませんので、ご協力をお願いいたします。

令和6年6月

泉大津市

**スマートフォンなど、インターネット
からご回答ください。**

右の二次元コードを読み取り、回答フォームへアクセスし、設問にそって順番にご回答ください。

※ 問いは全部で●問あり、最後に自由意見記入欄もあります。所要時間の目安は約15分です。

※ 問いを読んで、あてはまるものを選んで、最後まで進み、最後に「送信」のボタンを押してください。一度送信すると、その後の修正はできません。

※ ページが変わるとき、「次へ」という文字が出てきたら、次のページに進んでください。答えたくない問いは、とばしても、次の問いに進むことはできます。また、1ページずつ戻って書き直すことはできます。

※ 通信サービスの接続料金は回答者様の負担となります。

※ 回答を中断する場合は、そのまま画面を閉じてください。再度回答フォームへアクセスすると、続きから回答できます。

※ 下記 URL からのご回答いただけます。

<https://>

**【調査内容に関するお問い合わせ先】**

泉大津市役所 健康こども部 こども政策課

電話：0725-33-1131（内線2181） FAX：0725-33-7780



ご自身や家族の状況について

問1 あなたの性別をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-----|-----|-----|
| 15歳 | 16歳 | 17歳 |
| 18歳 | 19歳 | 20歳 |
| 21歳 | 22歳 | 23歳 |
| 24歳 | | |

問3 あなたが最後に卒業(中退を含む)した学校をお答えください。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------------|---------|----------|
| 1. 中学校 | 2. 高等学校 | 3. 専門学校 |
| 4. 5年制の高等専門学校 | 5. 短期大学 | 6. 大学 |
| 7. 大学院 | 8. その他 | 9. わからない |

問4 あなたの現在の仕事をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 学生・生徒(予備校生などを含む) | 2. パート・アルバイト |
| 3. 派遣社員 | 4. 契約社員・嘱託 |
| 5. 正規の社員・職員・従業員 | 6. 会社などの役員 |
| 7. 自営業・自由業 | 8. 家族従業者・内職 |
| 9. 専業主婦・主夫 | 10. 家事手伝い |
| 11. 無職(仕事を探している) | 12. 無職(仕事を探していない) |
| 13. その他() | |

問5 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-----------|---------------|
| 1. 未婚 | 2. 配偶者あり |
| 3. 配偶者と死別 | 4. 配偶者と離別(離婚) |

問6 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1. 父 | 2. 母 |
| 3. きょうだい | 4. 祖父母 |
| 5. あなたの配偶者 | 6. あなたの子 |
| 7. その他の親族 | 8. その他() |
| 9. 同居している人はいない(単身世帯) | |

問7 現在の家庭の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. とてもゆとりがある	2. ややゆとりがある
3. ふつう	4. やや苦しい
5. とても苦しい	

ご自身の気持ちについて

問8 ご自身の気持ちに関する次の(1)～(10)について、それぞれ、どのくらいあてはまりますか。それぞれの項目について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

	あてはまる	ば、どちらかといえ ば、あてはまる	ば、どちらかといえ ば、あてはまらない	あてはまらない
(1)今の自分が好きだ	1	2	3	4
(2)今、自分は幸せだと感じる	1	2	3	4
(3)自分の将来についての人生設計(ライフプラン)について、よく考えたことがある	1	2	3	4
(4)今の生活が充実している	1	2	3	4
(5)自分の将来に明るい希望を持っている	1	2	3	4
(6)うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む	1	2	3	4
(7)社会のために役立つことをしたい	1	2	3	4
(8)自分は役に立たないと強く感じる	1	2	3	4
(9)孤独であると感じることがある	1	2	3	4
(10)学校で出会った友人(現在通っている学校の友人、かつての同窓生など)と、いつもつながりを感じている	1	2	3	4

外出の状況や居場所について

問9 あなたは今までに、いわゆる「引きこもり」など、生活を円滑に送ることができない状態が「改善」した経験がありましたか。そのときに、役立ったことは何だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. そのような経験はない
2. 家族や親戚の助け
3. 友人の助け
4. 学校の先生に相談したこと
5. スクールカウンセラーなど学校にいる専門家に相談したこと
6. 地域の人への助け
7. 病院に行って相談したこと
8. 相談できる場所に行って相談したこと
9. 電話相談を利用したこと
10. SNSやメール相談などを利用したこと
11. 同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと
12. 就職・転職したこと
13. 趣味の活動に参加したこと
14. 時間がたって状況が変化した
15. 自分の努力で乗り越えた
16. その他 ()
17. わからない、答えられない

問10 次の(1)～(5)の場所は、今のあなたにとっての居場所(ほっとできる場所、居心地のいい場所など)になっていますか。それぞれの項目について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば、	あてはまらない どちらかといえば、	あてはまらない
(1)自分の部屋	1	2	3	4
(2)家庭(親せきの家を含む)	1	2	3	4
(3)学校・職場	1	2	3	4
(4)地域(現在住んでいる場所やその周辺の施設など)	1	2	3	4
(5)インターネット空間	1	2	3	4

問 11 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 仕事や学校で平日は毎日外出する
2. 仕事や学校で週に3～4日外出する
3. 遊び等で頻繁に外出する
4. 人づきあいのためにときどき外出する
5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する
6. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
7. 自室からは出るが、家からは出ない
8. 自室からほとんど出ない

問 11-1 へ

問 11 で「5.」～「8.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 11-1 あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 学校になじめなかったこと | 2. 小学校時代の不登校 |
| 3. 中学校時代の不登校 | 4. 高校時代の不登校 |
| 5. 大学(専門学校、短期大学等を含む)時代の不登校 | 6. 受験に失敗したこと(高校・大学等) |
| 7. 就職活動がうまくいかなかったこと | 8. 職場になじめなかったこと |
| 9. 人間関係がうまくいかなかったこと | 10. 病気 |
| 11. 妊娠したこと | 12. 退職したこと |
| 13. 介護・看護を担うことになったこと | 14. 新型コロナウイルス感染症が流行した |
| 15. その他() | 16. 特に理由はない |
| 17. わからない | |

問 11-2 外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 3か月未満 | 3か月～6か月未満 |
| 6か月～1年未満 | 1年～2年未満 |
| 2年～3年未満 | 3年～5年未満 |
| 5年～7年未満 | 7年～10年未満 |
| 10年以上 | |

ヤングケアラーについて

※「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこどものことです。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

「ヤングケアラー」の例



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

問 13 家族の中に、あなたが世話をしている人はいますか(お子さんがいる場合はお子さん以外で)。あなたからみた続柄でお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 |
| 3. 祖母 | 4. 祖父 |
| 5. きょうだい | 6. その他 () |
| 7. 世話をしている人はいない ⇒ 問 18 へ | |

問 13 で「1.」～「6.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 14 世話を必要としている理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 高齢 (65 歳以上) | 2. 要介護 (介護が必要な状態) |
| 3. 認知症 | 4. 身体障がい |
| 5. 知的障がい | 6. 精神疾患 |
| 7. 依存症 (アルコール、ギャンブルなど) | 8. その他の病気 |
| 9. 日本語が不自由 | 10. その他 () |
| 11. わからない | |

子ども・若者への支援について

問 18 あなたは、子ども・若者への支援について、市役所にどんなことに取り組んでほしいですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 子ども・若者が参加しやすいイベントなどの情報を提供する
2. 子ども・若者が自分の意見を発表できる場を作る
3. 子ども・若者が地域の活動に参加するきっかけを作る
4. 子ども・若者がボランティア活動をできるように支援する
5. 生活が苦しい子どもや家庭を支援する
6. 子ども・若者が悩みごとや困りごとを相談できる窓口を充実する
7. 虐待を受けている人、虐待を受けたことのある人を支援する
8. 子ども・若者がほっとできる居場所を充実する
9. 学校に行けない人、社会に出られない人が自立できるように支援する
10. 学校の教育を充実する
11. 子ども・若者の非行や犯罪の防止に取り組む
12. 若者が就職したり、働き続けられるよう取り組む
13. 結婚を考える若者が結婚できるように支援する
14. その他 ()
15. 取り組んでほしいことは特にない

「こどもまんなか社会」への意識について

問 19 国では、こども・若者や、子育てをしている人が、どんな状況でも、自分らしく、将来にわたって幸せに生きていける社会、「こどもまんなか社会」をつくることを目指しています。こどもや若者に関する次の(1)～(11)について、あなたの認識に近いものをそれぞれの項目について答えてください。(あてはまる番号1つに○)

	そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという そう思わない	そう思わない	わからない
(1)あなたの周りには、こどもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思う	1	2	3	4	5
(2)学校は、こどもが安全に安心して過ごすことができる、こどもにとって大切な居場所の一つであると思う	1	2	3	4	5
(3)こども・若者の心身の健康等についての情報提供やこころのケアが十分だと思う	1	2	3	4	5
(4)保護者の子育てが地域で支えられていると思う	1	2	3	4	5
(5)保護者が、こどもの基本的な生活習慣や自立心等を育む教育を家庭で行うための支援がされていると思う	1	2	3	4	5
(6)社会において、共働き・共育て（家庭内で男女ともに仕事や家事、子育てに参画すること）が推進されていると思う	1	2	3	4	5
(7)こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえていると思う	1	2	3	4	5
(8)こどもは権利の主体であると思う	1	2	3	4	5
(9)障害のあるこども・若者、発達に特性のあるこども・若者の地域社会への参加・包容（インクルージョン）が推進されている	1	2	3	4	5
(10)日本の社会が、結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていると思う	1	2	3	4	5
(11)今の社会は「こどもまんなか社会」の実現に向かっていると思う	1	2	3	4	5

問 20 「こどもまんなか社会」など、子育てやこどもの育ちなどに関して、自由に意見をお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。